

平成29年度 浜名湖発親うなぎ放流連絡会事業報告

日本のシラスウナギが連続の不漁となり、このことで国際自然保護連合(IUCN)ではニホンウナギを絶滅危惧種に指定いたしました。また、水産庁でも親ウナギの禁漁と稚魚の池入れ量を許可制にして、資源の回復対策を国内外にアピールするに至っています。

当協議会では平成25年度から浜名湖地区水産振興協議会(会長＝浜松市長、副会長＝湖西市長、浜名湖養魚漁業協同組合、浜名漁業協同組合)と静岡県、浜松うなぎ料理専門店振興会、浜松うなぎ販売組合の連携の下、浜名湖から成長し、やがてマリアナ海溝に向かう銀化した親うなぎを買い上げ、今切れ沖で放流する事業を行っております。今回、新たにクラウドファンディングを活用した資金援助により、県内外からたくさんのご支援をいただきました。

そして、シラスウナギとなって、また日本に遡上するニホンウナギの資源回復が益々重要と考えます。そこで、浜名湖地区水産振興協議会並びに浜名湖発親うなぎ放流連絡会は、これからも継続して、浜名湖を下る親うなぎの放流事業を推進したいと考えております。

平成29年11月28日第1回放流事業の様子（今切れ沖 2.8km 水深 30.0m 水温16.3℃）

当日は快晴の穏やかな放流日和となりました。報道関係者にもたくさん集まっていたいただき、ご報告ができました。

11月18日から11月28日までの集荷

尾数	オス69本	メス194本	合計263本
重量	15.3kg	90.4kg	105.7kg
平均重量	221.7g	466.0g	401.9g

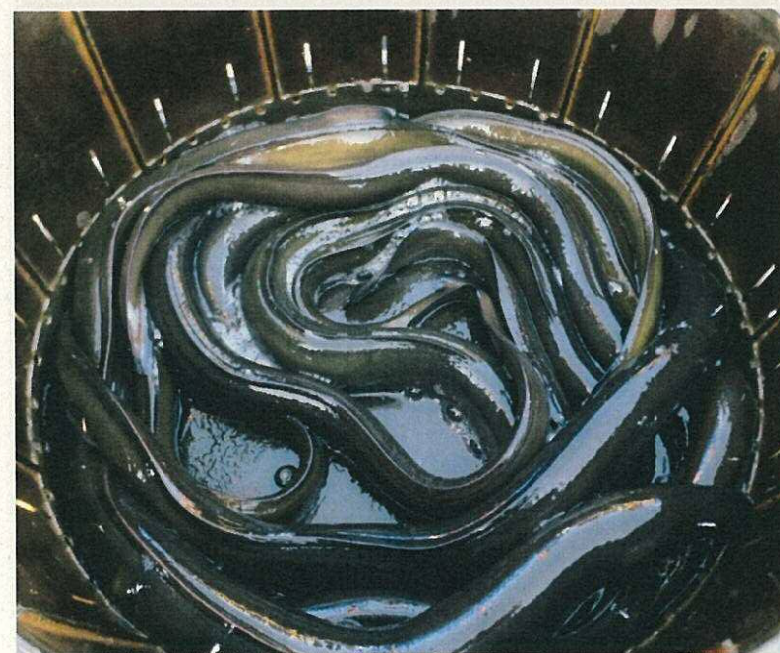


平成29年12月15日第2回放流事業の様子（今切れ沖 2.8km 水深30.0m 水温18.7℃）

当日は、変更のあいだあって、風もなく安全な航海でいつもと同じ場所で放流しました。

11月29日から12月15日の集荷

尾数	オス116本	メス93本	合計209本
重量	20.7kg	47.3kg	68.0kg
平均重量	178.4g	508.6g	325.4g



本事業における下リウナギの放流内訳

平成25年度放流内訳	11月1日	11月22日	11月29日	合計
重量(kg)	80.03	79.25	40.00	199.28
尾数(本)	122	115	58	全て雌 295
平均重量(g)	656	689	690	676

平成26年度放流内訳	11月17日	11月27日	12月10日	合計
重量(kg)	127.00	80.00	40.00	247.00
尾数(本)	280	195	89	雌456 雄108 564
平均重量(g)	454	410	449	438

平成27年度放流内訳	11月20日	12月7日	12月21日	合計
重量(kg)	67.30	126.20	97.80	291.30
尾数(本)	165	295	236	雌551 雄145 696
平均重量(g)	408	428	414	419

平成28年度放流内訳	11月15日	11月30日	12月8日	合計
重量(kg)	173.80	213.80	22.60	410.20
尾数(本)	366	530	36	雌752 雄180 932
平均重量(g)	475	403	628	440

平成29年度放流内訳	11月28日	12月15日	1月15日	合計
重量(kg)	105.70	68.00	0	173.70
尾数(本)	263	209	0	雌287 雄185 472
平均重量(g)	402	325	0	368

平成29年度放流事業のまとめ

◎放流量も年を追うごとに向上しておりましたが、今年度は台風21号と22号の襲来により、パラパラ親ウナギが見える時があったようですが、その後は大変暖かく、気候の変動がないまま12月の中旬を向かえるに至っており、気候の遅れだけでなく親ウナギの発生にも変化があるようで、年明けまで集荷に努力いたしましたが、173kgの放流しかできなかったのは大変残念に思います。次年度に頑張りたいと思いますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◎平成26年度から静岡県補助金支援があり、今年度は県の支援によるクラウドファンディングを活用した資金調達をお願いしたところ、県内外からご支援をいただき活動に手応えを感じております。また、静岡県東部蒲焼商組合連合会さんやSea Net 浜松さんなどたくさんの方々から募金・寄付金の支援をいただきました。また、数々の報道機関で放流事業を取り上げていただき、浜名湖を取り巻く、ウナギ産業はこの地域の基幹産業であると強く感じました。

◎今年度も浜松うなぎ販売組合、浜松うなぎ料理専門店振興会、浜名湖養魚漁業協同組合、雄踏仲買人組合、浜名漁業協同組合のつぼカゴ漁の皆さんや袋網漁の皆さんとメッコ組合の皆さんや天竜川シラスウナギ採捕組合と駒場シラスウナギ採捕組合及び掛塚シラスウナギ採捕組合などウナギに関係する皆様のご支援があって、大切な浄財を親うなぎの買い上げ資金に充当しましたことをご報告するとともに厚く御礼申し上げます。また、放流数量の減により、繰越金が発生しましたが、来年度の放流活動に充当いたします。

◎買い上げ方法についても、指定仲買人さんのご苦勞は大変だったと思います。秋の後半の台風で少し親ウナギが見られましたが、まとまった数ではなく季節の遅れと判断し、後半に期待した集荷でしたが、目標としている数量には届かない結果となりました。

◎今後につきましては、浜名湖発親うなぎ放流連絡会ホームページ開設やクラウドファンディングの参加などで、市民・県民の皆様のご支援の輪が広がっておりますので継続して親ウナギ放流事業を行うとともに募金活動についても引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。ご報告とさせていただきます。

◎誠にありがとうございました。